



東台小と東原小の 統合に向けて



第2号

令和6年2月6日

ふじみ野市教育委員会

学校教育課 発行

1/31(水)第2回学区審議会を開催

令和6年
2月No.①

審議内容

東台小学校の小規模校課題解決を図るために、令和7年4月から、**東台小学校の通学区域は、東原小学校の通学区域として再編することを学区審議会の考えとすることが確認**されました。また、統合を円滑に進めるために必要な附帯事項として、**交流授業・活動の実施や教員配置・学級編成、児童の心のケア、閉校式、体育着等の学用品負担・リユース、PTA関係、地域との連携、通学路・通学班の編成**などについて、東台小PTA役員、東原小PTA役員、地域コーディネーター、自治組織代表、学校代表の委員の皆様からご意見をいただきました。



委員からの主な意見

- ・東台小PTA役員では現在、**保護者アンケートの実施に向け取り組んでいる。**
- ・統合に向けて、**両校の良さを合わせた教育の推進、東台小教員の配置や児童のクラス分けへの配慮、教員の負担軽減を図り子ども達に目が行き届く体制づくり、東台小学用品の有効活用、東原小校舎の点検・改修、学童保育の質の確保、統合による効果・影響の検証**が必要であるとの保護者意見をいただいている。
- ・子ども達や保護者、地域が参加する以前の**スポーツフェスティバル(芋煮会や演奏会)を復活して交流を促進**してはどうか。
- ・多くの学校関係者が統合に向けた準備をそれぞれ進めているため、情報共有アプリやSNSを活用した**学校・保護者・地域の情報共有・連携**を図ってはどうか。
- ・東台小の子ども達が東原小への転校生の立場にならないよう、**東台小のシンボルを何らかの形で統合後の学校に残す**ことはできないか。
- ・統合準備委員会を待たずに、**通学班や通学路などできることからPTA同士で協議を進めていきたい。**

今後の予定

今後の学区審議会は、2/15(木)、2/26(月)に開催予定です。両校の子ども達が令和7年4月に安心して統合後の学校に通えるよう、児童の交流などの取組みなどを審議のうえ答申をいただき、**両校の学校運営協議会委員を中心に組織する統合準備委員会に引き継がれることとなります。**